

教育理念の事例

- 1 岐阜県教育ビジョン
- 2 ひょうご教育創造プラン
- 3 生きる力と絆の埼玉教育プラン

* 資料は他県のプラン等から抜粋

岐阜県の教育の新たな指針となる

岐阜県教育ビジョンをつくりました。



岐阜県教育ビジョンとは

○岐阜県の教育施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、今後10年先を見据えて、岐阜県の教育が目指す基本的な方向や、今後推進すべき具体的施策を明らかにする計画です。また、教育基本法第17条に基づいて策定する岐阜県の教育振興基本計画でもあります。

○計画期間は、平成21(2009)年度から平成25(2013)年度までの5年間です。

県では、県民の皆さまに
岐阜県教育ビジョンの内容をご理解いただくとともに、
ビジョンの推進に積極的にご参加いただき、県民総参加で、
一人一人の子どもたちをあたたく見守り、
はぐくんでいただきたいと思います。

基本理念

めざす「ぎふの人間像」

高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦し、
家庭・地域・職場で豊かな人間関係を築き、
地域社会の一員として考え行動できる「地域社会人」

●「地域社会人」

めざす「ぎふの人間像」には、次のような思いや願いが込められています。

岐阜県の子どもたちには、

- ◆高い志と世界を見渡す広い視野をもって、夢や目標に向かって挑戦し続けてほしい。
- ◆家庭・地域・職場で豊かな人間関係を築いて、助け合いと知恵のネットワークを広げ、公共心と自治意識をもって、地域の福祉や、子育て支援、防災、教育、文化の継承、持続可能な環境づくりなどに自ら進んでかかわり、互いに力を合わせて地域の課題解決に取り組んでほしい。
- ◆産業活動を担い、未来を切り開く新しい価値を創造し、安全・安心で活力ある地域づくりに貢献してほしい。

▶ はぐくみたい「3つの力」と「清流スピリット」

自分に自信をもち、
たくましく生きる力

《自立力》

人とつながり、
互いを活かす力

《共生力》

高い志をもち、
夢に挑戦する力

《自己実現力》

清流スピリット

●3つの力

「地域社会人」の育成に向けて子どもたちにはぐくみたい力をまとめると、「自立力」「共生力」「自己実現力」となります。岐阜県では、この3つの力をバランスよく育成していきます。

自立力

自分に自信をもち、生涯を通して自ら学び、自ら考え行動し、社会の変化に主体的に対応していく力

共生力

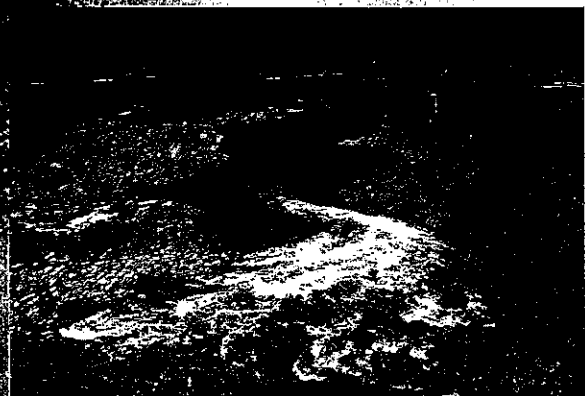
思いやりや助け合いの心、コミュニケーション能力や協調性をもち、人や社会とつながり、豊かな人間関係を広げ深めていく力

自己実現力

高い志とグローバルな視野をもち、問題解決能力や創造力を発揮し、夢に向かって挑戦し続けるとともに、新しい価値を創造し、地域や社会の発展に貢献できる力

●清流スピリット

岐阜県で生まれ育った子どもたちが、将来の夢や目標に向かって、「清く」「優しく」「たくましく」生きていく姿や、将来どこで暮らそうとも、「ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続ける心」を、美しい清流にたとえ、「清流スピリット」と表現しました。岐阜県の子どもたちへのメッセージとして、県民の皆さんと共に子どもたちに伝え、未来を担う子どもたちの健全な育成に取り組んでいきたいと思ひます。



清流スピリット

ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育基本計画）

を策定しました

- 教育基本法に基づく、本県教育の中期的な取組の考え方や具体的施策を示す基本的な計画です。
- 公立学校や社会教育、文化・スポーツの振興、私立学校、県立大学、生涯学習、地域教育、家庭教育など、教育施策全般を網羅した本県の教育に関する初めての全体的な計画です。
- 計画期間は、平成 21(2009)年度から平成 25(2013)年度までの 5 年間で。
- 平成 21 年 6 月の第 301 回定例県議会で議決されました。



- 兵庫の教育を一層充実させるため、各学校、教育関係機関はもとより、家庭や地域社会が一体となって、具体的な施策を進めていきます。

基本理念

「元気兵庫へ ころろ豊かな人づくりー県民すべてがかかわる兵庫の教育の実現ー」の
基調にもとづく兵庫の教育において培うべき力等とめざすべき人間像

兵庫の教育において培うべき態度や力

- 心身ともに健康で、幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操や道徳心、命や自然を大切にすることを養います。
- 望ましい勤労観や職業観をはぐくみ、生涯にわたって個性や資質能力を磨き、志をもって自らの未来を切り拓く力を培います。
- 思いやりや寛容の心をもって多様な人々と共生する態度を養います。
- 地域の課題の解決に参画するなど、震災の教訓を踏まえ、地域の人々と手を携えながらふるさと兵庫の発展に貢献する力を培います。
- 一人一人が社会を構成する一員としての責任を自覚し、公共の精神や人権尊重の精神に基づき、よりよい社会づくりに向けて主体的に行動する力を培います。
- 伝統や文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、他国を尊重する態度を養います。
- 幅広い知識や教養、柔軟な思考力に基づく判断力や創造力、コミュニケーション能力を培い、国際社会の平和や発展に貢献する力を培います。

めざすべき人間像

知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自らの夢や志の実現に努力する人

ふるさとを愛し、互いに支え合い協力しながら明日の兵庫を切り拓いていく人

社会の構成員として自覚と責任をもって主体的に行動し、日本の未来を担う人

我が国の伝統と文化を基盤として、世界に通用する力を培い、高い志をもって国際社会に貢献できる人

生きる力と絆きずなの埼玉教育プラン

- 教育基本法に基づく本県の教育振興基本計画です。
- 県政全般の総合的な計画である「ゆとりとチャンスきずなの埼玉プラン」を踏まえた、教育分野の計画です。
- 中長期的な視点に立って策定した計画です。

基本理念

生きる力を育て きずな絆を深める埼玉教育

「生きる力」

知・徳・体の調和を図りつつ
豊かな創造力を発揮する

「絆」

教師と児童生徒など人間同士のつながりや
学校・家庭・地域の結びつき

3つの観点

施策の実施に当たって

一人一人の学びと夢を 応援する

変化の激しい社会において、夢や志を持ち、生涯を通じて学び続けようとする一人一人を応援することが重要です。

子どもを 認め、鍛え、はぐくむ

発達段階に応じ子どもの主体的な成長を促し、厳しさと優しさのバランスのとれた教育を行うことが重要です。

県民の教育力を 結集する

学校や家庭はもとより、地域住民や大学、NPO、企業なども社会の一員として教育に参画することが重要です。